

本日のプログラム

- 10:00 開会挨拶
- 10:10 昨年度までのふりかえり
今年度のワークショップの説明
- 10:20 グループワーク
- 11:40 グループ発表
- 11:55 本日のまとめと次回のアナウンス
- 12:00 閉会挨拶



事業説明

本公園は、公園開設から約40年が経過し、施設の老朽化に加え、樹木が大きく成長したことによる防犯上などの懸念が指摘され、さらに社会環境の変化により、本公園に求められるニーズも多様化しております。

このような背景を踏まえ、令和5年度より地域市民で構成する「恵み野中央公園を考える会」を発足し、改修基本計画（案）がまとめられました。

今年度は、改修基本計画（案）を基本とした実施設計に着手するとともに、「恵み野中央公園を育む会」を発足し、公園の中核施設となるパークセンターのあり方について、市民参加型の運営管理に向けた話し合いを進めていきます。

▼事業スケジュール

令和5・6年度	「恵み野中央公園を考える会」 測量調査・基本計画の策定
令和7年度	「恵み野中央公園を育む会」 測量調査・実施設計
令和8年度～	工事着手

ポイント

1. ワークショップとは

ワークショップとは、参加者全員が公園について考え、意見を出し合い、わからないことは助言を受けながら、自分たちの公園を自ら形づくっていかうとするものです。

今回についても、多くの皆さんが恵み野中央公園の改修内容や管理・運営について、アイデアを出しあい、協働で作業することで、より地域に根ざし、親しまれる場所となり、末永く利用していただけるのではないかとこの観点から開催されます。

また、参加者が意見を出しやすいように、少人数のグループに分かれて進めます。

2. 恵み野中央公園について

恵み野中央公園は、恵み野地区の中心を南北に貫くように位置する総合公園です。

中央部に位置する大きな池と水路が特徴的で、野外音楽堂、野球場、庭球場などを備えており、開設から約40年が経過した今もなお地域住民に親しまれる場所です。

一方で、経年劣化による施設の老朽化や、過密な樹木による暗がりや死角など、魅力の低下が危惧されています。

【面積】約11.1ha
【開設】昭和59年



問い合わせ先

恵庭市 建設部 管理課 担当 北岡、渡
TEL33-3131
㈱環境緑地研究所 担当 太田、塩田
TEL(011)221-4101

恵み野中央公園を育む会

～第1回 恵み野中央公園ワークショップ～

日時：7月4日 10:00～12:00
場所：恵み野RBパーク

ワークショップのスケジュール

本日

第1回 ワークショップ
・パークセンターのあり方
(役割・機能・運営上の課題)

8月
下旬

第2回 ワークショップ
・パークセンターの計画内容の共有
・市民参加型の運営管理に向けて①

9月
下旬

第3回 ワークショップ
・市民参加型の運営管理に向けて②



公園の中核施設となるパークセンターの計画素案を確認しよう！

昨年度までのワークショップについては、別紙【昨年度までのワークショップふりかえり】をご参照ください。

構造

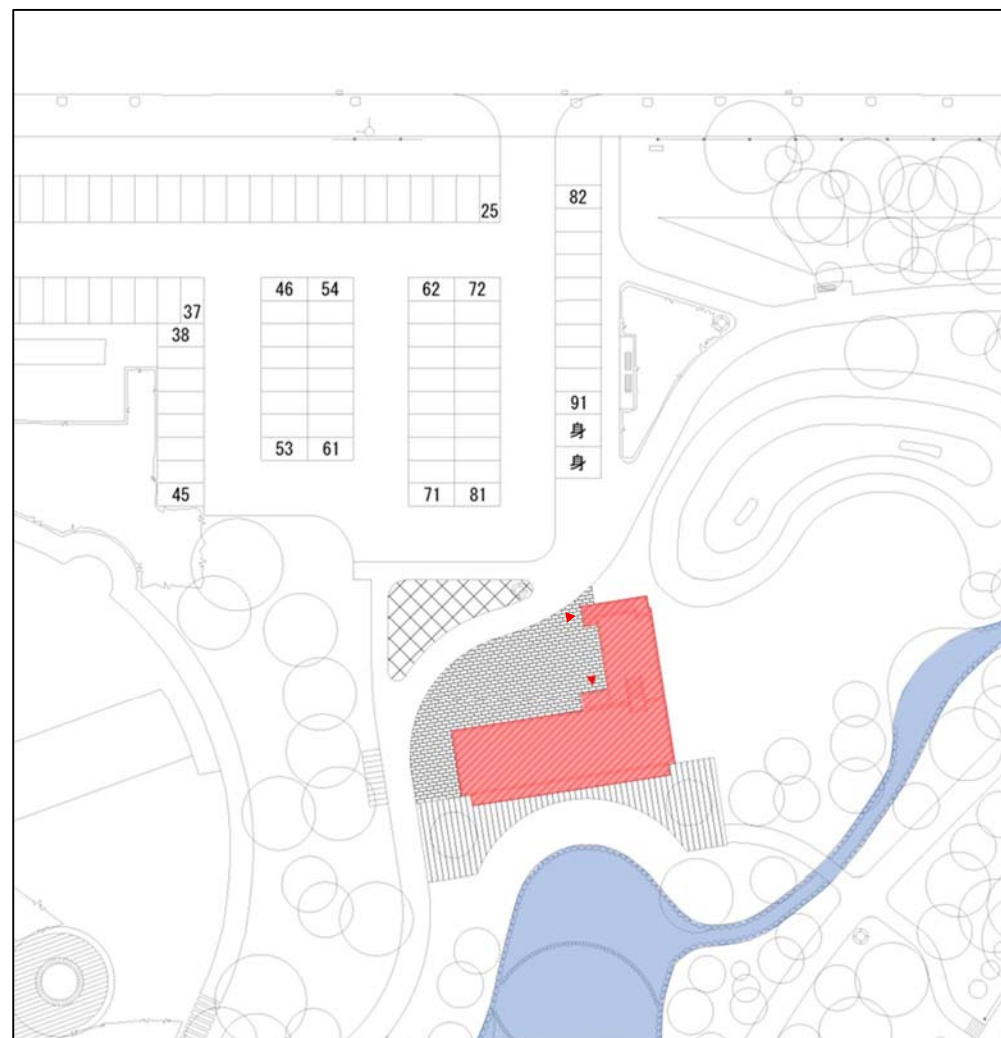
防災拠点としての役割を担うように、耐震性・耐久性に優れた鉄筋コンクリート造を採用する。

阪神・淡路大震災（1995年）兵庫県神戸市灘区の建築物構造別被害



計画諸室	想定面積	通常時	非常時
風除室	約10㎡	風・雨・雪等 緩衝スペース	
ホール	約70㎡	交流・休憩スペース	生活スペース
集会室	約50㎡	交流・会議スペース	生活スペース
事務室	約20㎡	管理者スペース	
男子、女子、多目的トイレ	約30㎡	トイレスペース	
授乳室	約5㎡	授乳、おむつ替え、着替えスペース	
備蓄倉庫	約30㎡	備蓄品収納スペース	
機械室	約15㎡	設備スペース	
合計 約230㎡			

改修計画素案



池を眺めるガラス張りのホール・集会室



キッチンカーによる軽飲食物の提供



開放的な屋外デッキ



多目的な屋上デッキ



深い庇による日射のコントロール



防災機能の例

- 【地震時】緊急地震速報と連動した放送設備
- 【停電時】太陽光発電及び蓄電池による電源の確保
- 【断水時】雨水槽及び受水槽の設置による水源の確保
- 【下水管損傷時】汚水槽の設置による下水の一時貯留場所の確保

ZEB の取組

- 【省エネ】アクティブ：エネルギーを無駄なく効率的に使う、高効率機器の導入
パッシブ：必要なエネルギーを減らす、日射遮蔽や自然換気、昼光利用
 - 【創エネ】創エネ技術：太陽光発電の導入（ZEB Ready 要件外）
- ZEB Ready の達成（従来必要なエネルギーの 50%削減）に取り組む

